

柱2 健やかな体

■ 目標指標

	指標	基準値	目標値 (令和7年度)
7	「運動が好き・やや好き」と回答する児童生徒の割合 (小学校5年生・中学校2年生) *全国体力・運動能力、運動習慣等調査	小5男子 93.9% 小5女子 88.3% 中2男子 91.8% 中2女子 77.9% (令和元年度)	小5男子 95.0% 小5女子 90.0% 中2男子 92.0% 中2女子 79.1%
8	1週間の総運動時間が0分の児童生徒の割合 (小学校5年生・中学校2年生) *全国体力・運動能力、運動習慣等調査	小5男子 4.4% 小5女子 6.6% 中2男子 5.9% 中2女子 13.9% (令和元年度)	小5男子 1.2% 小5女子 2.0% 中2男子 2.6% 中2女子 6.9%
9	体力下位層の児童生徒の割合 (小学校5年生・中学校2年生) 新体力テスト結果の総合判定がD・Eの児童生徒の割合 *全国体力・運動能力、運動習慣等調査	小5男子 35.7% 小5女子 29.8% 中2男子 26.2% 中2女子 9.6% (令和元年度)	小5男子 28.7% 小5女子 22.5% 中2男子 26.0% 中2女子 9.0%
10	「朝食を食べない日が多い・食べない」と回答する児童生徒の割合 (小学校5年生・中学校2年生) *全国体力・運動能力、運動習慣等調査	小5男子 3.3% 小5女子 3.2% 中2男子 6.2% 中2女子 5.6% (令和元年度)	小5男子 1.6% 小5女子 1.2% 中2男子 3.0% 中2女子 2.8%
11	1日の睡眠時間が6時間未満の児童生徒の割合 (小学校5年生・中学校2年生) *全国体力・運動能力、運動習慣等調査	小5男子 4.3% 小5女子 2.4% 中2男子 9.6% 中2女子 9.0% (令和元年度)	小5男子 1.5% 小5女子 0.9% 中2男子 4.4% 中2女子 4.5%
12	体力合計点の平均値 (小学校5年生・中学校2年生) 新体力テストにおける各測定項目の結果を年齢別・男女別の「種目別得点表」に照らして10点満点の得点に換算し、それらを合計した「体力合計点」(80点満点)の平均値 *全国体力・運動能力、運動習慣等調査	小5男子 52.59 小5女子 54.23 中2男子 42.67 中2女子 51.00 (令和元年度)	小5男子 54.59 小5女子 56.23 中2男子 43.47 中2女子 51.80

※ 基準値は、新型コロナウイルス感染症の影響等により調査が実施できなかった場合や実績が例年と著しく異なる場合は、その影響がない年度の数値としています。

施策4 健康の保持増進・体力の向上

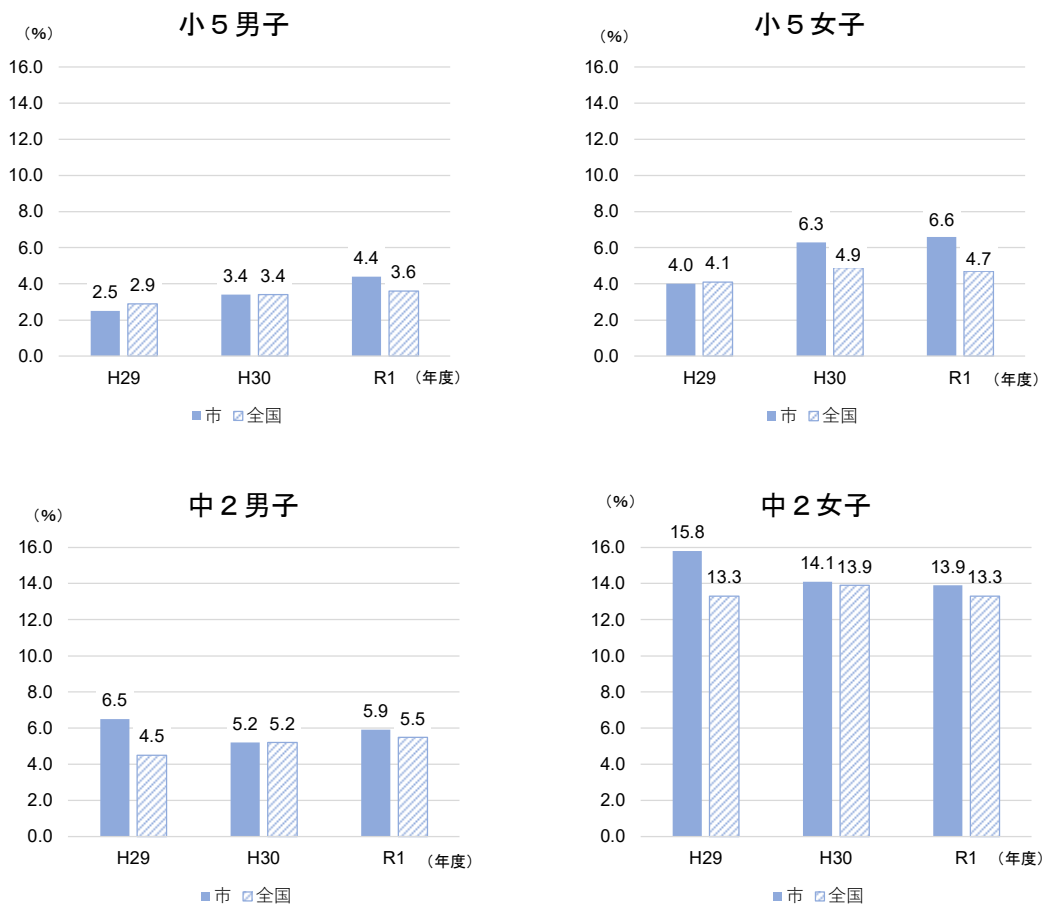
1 現状と課題

全国的に子どもの運動習慣の二極化が指摘されていますが、本市においても運動に積極的でない子どもの割合が増えています。

一方、児童生徒全体の体力は上昇傾向にあり、これは、体力向上に関する指導の中核となる体育・保健体育科の授業改善が図られたことにより、児童生徒の運動に対する肯定的な捉えが良好になっていることが要因と考えられます。

今後も児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等に関する調査結果の原因分析等を学校、児童生徒、保護者と共有するとともに、学校の中だけでの取り組みでなく、社会スポーツや地域との連携についても検討し、子どもの健康や体力に関する課題解決を図っていく必要があります。

【1週間の総運動時間が0分の児童生徒の割合】



出典：「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」（スポーツ庁）を基に作成

2 事業

事業 25	児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等の調査・分析（保健体育課）
概要	<p>児童生徒の健康を保持増進し、体力の向上を図るため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」によりその状況を把握します。</p> <p>また、調査の分析結果を学校、児童生徒および保護者へ還元するとともに、本市として必要な健康・体力向上推進に関する施策の策定や、各学校の取り組みの工夫改善に役立てます。</p>
事業 26	健康・体力に関する指導力の向上（保健体育課）
概要	<p>健康・体力に関する指導が各学校の教育活動全体を通じて計画的に行われるよう、各学校において「健康・体力向上プラン」を作成します。</p> <p>また、体育・保健体育科の授業改善や、学校保健、健康教育に関する教員の指導力向上のため、研修講座や説明会等の充実を図ります。</p>
事業 27	学校体育実技指導協力者の派遣（保健体育課）
概要	<p>学校体育実技の充実を図るとともに、安全を確保するため、小学校（水泳）と中学校（武道）に補助指導者を派遣します。</p>
事業 28	学校体育に関する小中学校への研究委託（保健体育課）
概要	<p>学校体育における今日的な課題に対する取り組みを推進するため、小中学校へ研究委託を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体力づくり研究委託 ○ 運動部活動モデル校研究委託
事業 29	喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する健康教育の推進（保健体育課）
概要	<p>薬物乱用などが心身の健康に及ぼす影響について、児童生徒の理解を深めるため、喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する教室を開催します。</p>
事業 30	児童生徒各種競技大会の実施（保健体育課）
概要	<p>児童生徒一人一人の意欲を向上させるため、体育・保健体育科の学習や、運動部活動などで身に付けた技能等を発表する場を設けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校児童陸上記録大会 など ○ 中学校総合体育大会 など

事業 31	中学校部活動の支援（体育関係）（保健体育課）
概要	市立中学校の部活動における生徒のニーズに応じた技術指導の支援や顧問教員の負担軽減のため、市立中学校運動部に部活動指導員および技術指導者を派遣します。
事業 32	横須賀総合高校運動部活動の強化育成（保健体育課） ※事業 23 の再掲
概要	横須賀総合高校の運動部の部活動における競技力の向上や活性化のため、活動に必要な備品の購入や施設用具の整備、指導者の派遣を行います。
事業 33	各種競技大会への選手派遣に対する奨励（保健体育課）
概要	運動部活動における本市代表の出場選手の派遣を奨励するため、県大会以上の交通費・宿泊費等の補助などを行います。



横須賀市中学校駅伝競走大会の様子

施策5 望ましい生活習慣の確立に向けた支援

1 現状と課題

社会環境や生活様式の変化などにより、生活習慣の乱れや運動の機会の減少が課題となっています。

健康の保持増進・体力の向上のためには、望ましい生活習慣、運動習慣の確立が求められますが、そのためには、学校と家庭の連携が必要です。

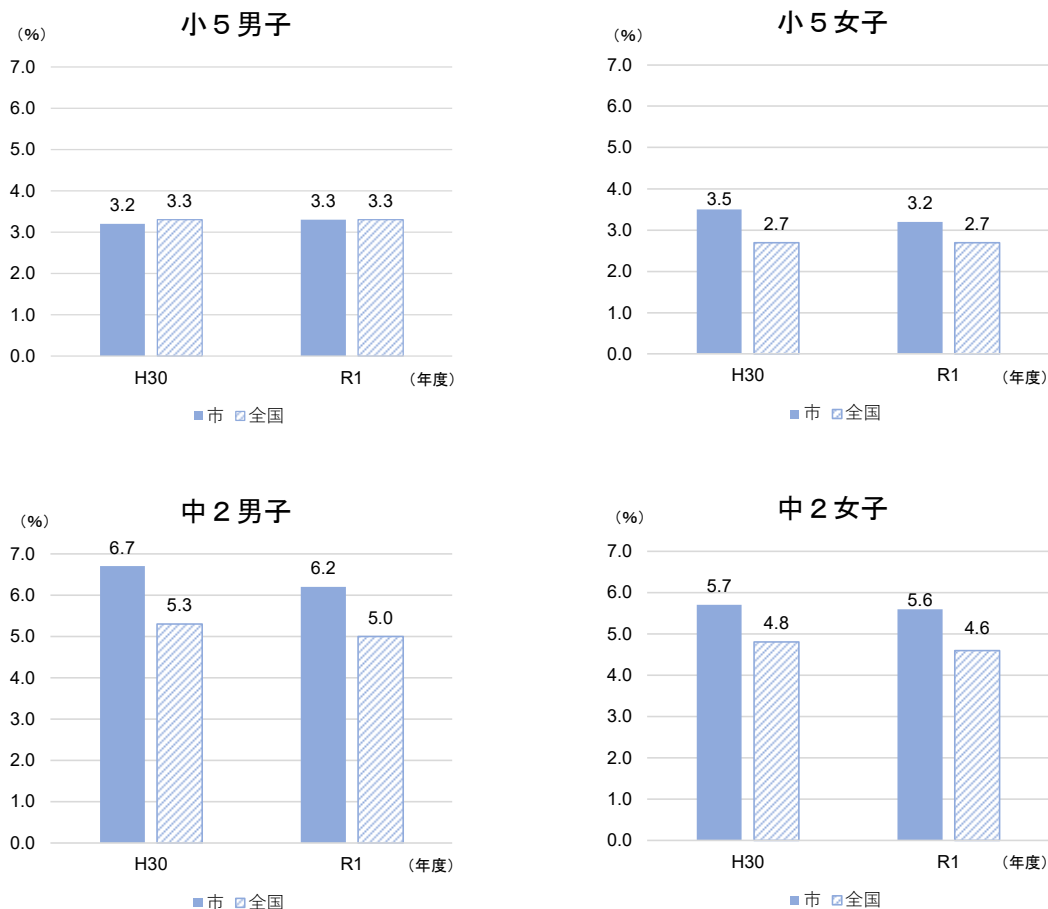
子どもの食生活や健康に関しては、偏った栄養摂取や朝食欠食などの食生活の乱れ、肥満や過度のやせなどが見受けられ、生活習慣病と食生活の関係も指摘されています。

学習指導要領には「学校における食育の推進」が位置付けられ、学校においては、給食や教科等の時間を通じて、食に関する指導を行っています。

本市では、令和3年（2021年）9月末から中学校完全給食を開始し、小学校、中学校9年間の学校給食を通じた食育が可能となりました。

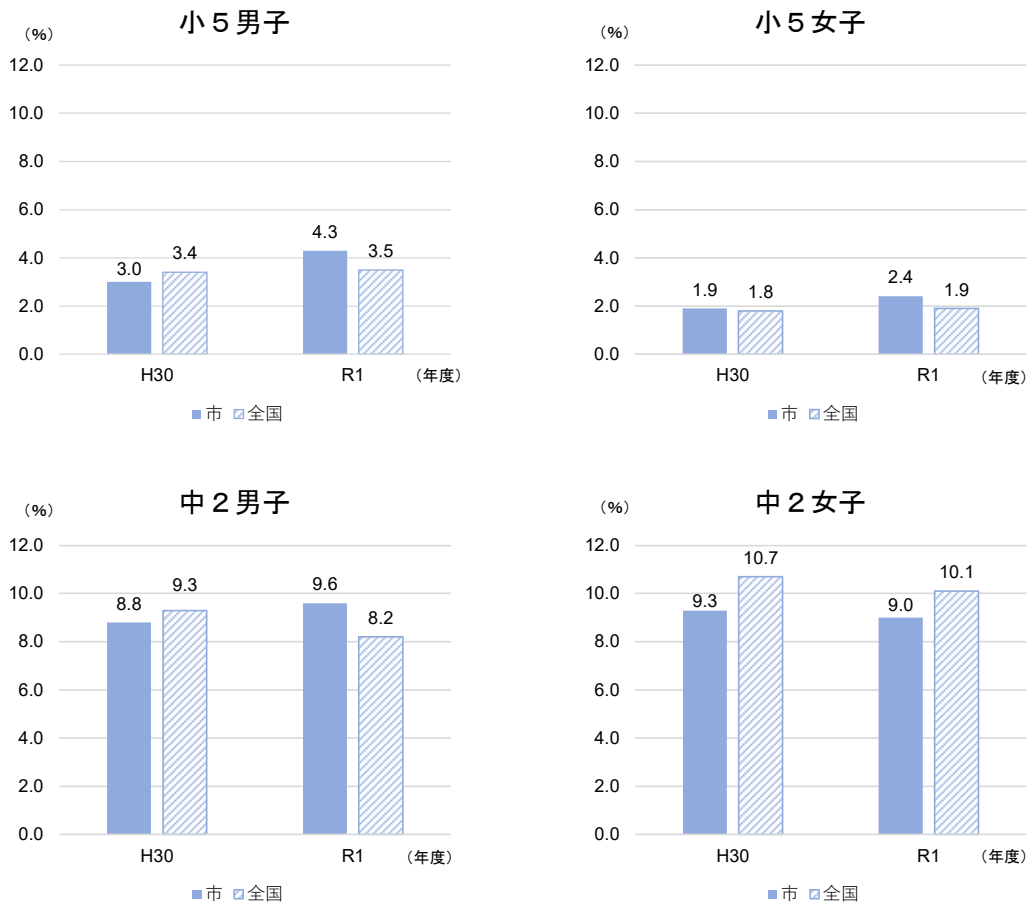
子どもがその発達段階に応じて食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、継続的な食育の推進が必要です。

【朝食を食べない日が多いまたは食べない児童生徒の割合】



出典：「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」（スポーツ庁）を基に作成

【1日の睡眠時間が6時間未満の児童生徒の割合】



出典：「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」（スポーツ庁）を基に作成

2 事業

事業 34	学校と家庭が連携した生活習慣、運動習慣に関する意識啓発（保健体育課）
概要	子どもが自ら考え、判断して、生涯にわたって健康的な生活を送ることができるよう、学校における生活習慣、運動習慣に関する継続的な指導を行うとともに、児童生徒、保護者、教職員の生活習慣、運動習慣に関する意識を啓発します。

事業 35	食育の推進（学校食育課）
概要	<p>子どもが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることにより生涯にわたって健全な心と体を培っていけるよう、学校において食に関する指導の全体計画を作成し、教育活動全体を通じた食育の推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校給食を通じた食育の推進 ○ 児童生徒、保護者、教職員の食に関する意識の啓発 ○ 栄養教諭を中心とした食育の推進

第3章

方針1 自立心と主体性のあるより良い社会の創り手を育てます
柱2 健やかな体



学校給食センターでの調理の様子



中学校給食の様子